

全国農業

NATIONAL
AGRICULTURAL
NEWS

新聞

首都圏

2024年(令和6年)

6月21日

金曜日
月4回金曜日発行

果樹、農作業の安全願い研修会

作業本格化する前に

山梨県 農機の点検・操作 注意喚起

【山梨】果樹農業が盛んな山梨県では、農作業が本格化する前に農作業安全研修会を開催している。県内では2022年までの10年間で65件の農

こうした状況を踏まえ、県立農林大学校を会場にトラクターや刈払機の安全操作、作業中の注意事項、危険な操作の事例について、約80人の参加者を対象として実演による研修を行った。

研修参加者からは「トラクターに乗る前の機械点検や圃場の状況確認が重要」「常に緊張感を持って農業機械を運転したい」などの感想が聞かれた。



実演での研修(刈払機上、スピードスプレヤー下)

研修会を主催した県農業技術課は「作業前の点検や的確な機械操作など基本を大切に農作業にあたってほしい。また、近年は農作業中の熱中症が増えているため、体調管理にも注意して」と参加者に呼びかけていた。